

## COVID-19 感染症に関する対応策

当院では、皆様に安心してご来院いただけるよう、以下の通り安全・感染対策を徹底しております。

1. 毎朝出勤前に検温を実施・記録し、発熱、咳、呼吸困難、倦怠感等の強い症状のいずれかがある場合は出勤を見合わせ、受診・相談センターに相談の上、指示に従う。
2. 発熱や咳等の比較的軽い風邪症状がある場合は、必要に応じて、かかりつけ医等を受診する。  
上記症状が4日以上続く場合は、必ず「受診・相談センター」に相談の上、指示に従う。  
なお、症状が軽快した際、勤務に支障のない旨を記した診断書の提出を求める場合がある。
3. 発熱が継続している同居者がいる場合は、出勤を控える。  
なお、職員本人または同居者が COVID-19 感染陽性であることが判明した場合、クリニックに連絡すると共に、保健所の指示に従う。
4. 必要に応じて COVID-19 核酸検出検査（PCR 検査、NEAR 法等）を実施する。
5. テレワーク（在宅勤務）が可能な職員は積極的に実施する。
6. 出勤・退勤時は、手指衛生および咳エチケットを徹底し、マスクを着用する。
7. 通勤時に公共交通機関を利用する場合は、時差出勤・時差退勤を検討する。
8. 食事の際は会話を控えめにする。
9. 業務は可能な限り 20 時までに終了し、不要不急の外出を自粛する。
10. ソーシャルディスタンス（2m 程度）に留意し、密集や密接場面を回避する。  
また、会話をする場合はマスクを着用する。
11. 会議等の開催については、極力 Web 会議等の開催を検討する。  
やむを得ず開催する場合は、極力少人数で可能な限り短時間で終了させる。
12. 試験参加者に COVID-19 感染陽性者が確認された場合、保健所へ報告し、指示を受けて濃厚接触者等の対応を実施する。  
また、COVID-19 感染陽性者および濃厚接触者が関与した試験については、速やかに治験依頼者に報告し、対応を協議する。
13. COVID-19 感染症に関して、クリニック独自で試験の中止や延期の判断をすることはせず、試験毎に治験依頼者と対応を協議する。

※なお、今後の状況に応じて、対策内容が変更となる場合がございます。

以上

令和3年9月1日

慶幸会グループ

医療法人社団盟生会 東新宿クリニック

院長 近藤 宏明